

第14回 尾張地域水循環再生地域協議会

〔令和2年2月12日〕

目 次

第 1 4 回尾張地域水循環再生地域協議会

あいち水循環再生基本構想と水循環再生地域協議会	P1
地域協議会設置要綱改定について	P9
取組点検指標を用いた取組確認結果	P13
水循環啓発イベントカレンダー	P25
流域モニタリング一斉調査結果	P33
水循環基本法及び水循環基本計画の概要	P35
水循環勉強会の結果報告	P37
今後の予定	P44
新規構成員の募集について	P46

水循環再生の取組

あいち水循環再生基本構想と 水循環再生地域協議会



1

あいち水循環再生基本構想と 水循環再生地域協議会

- 1 水循環の再生
- 2 愛知県の水環境の状況
- 3 愛知県の水質保全施策
- 4 あいち水循環再生基本構想
- 5 水循環再生のための取組
- 6 流域モニタリング一斉調査

2

1 水循環の再生

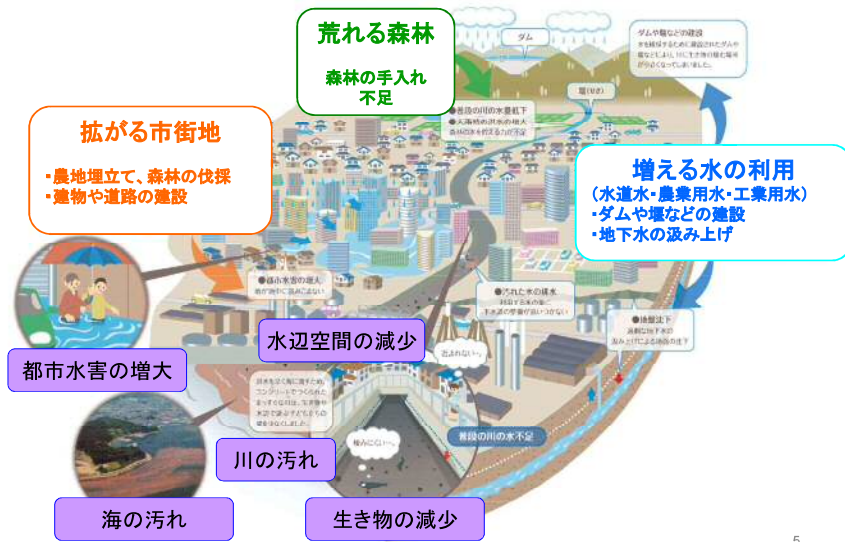
3

(1) 水循環のしくみ

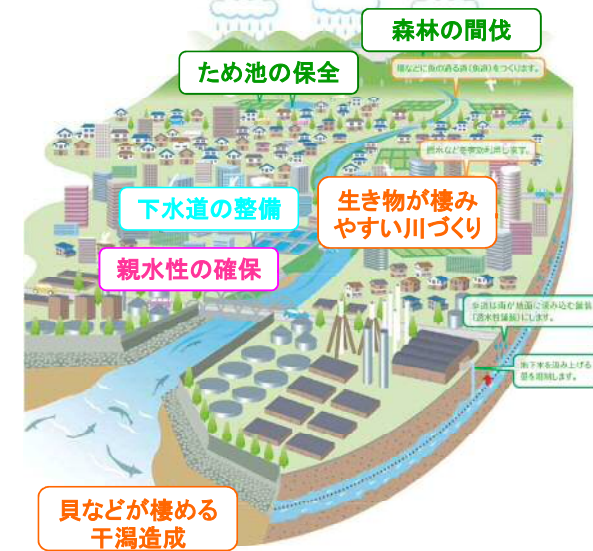


4

(2) 水循環の問題

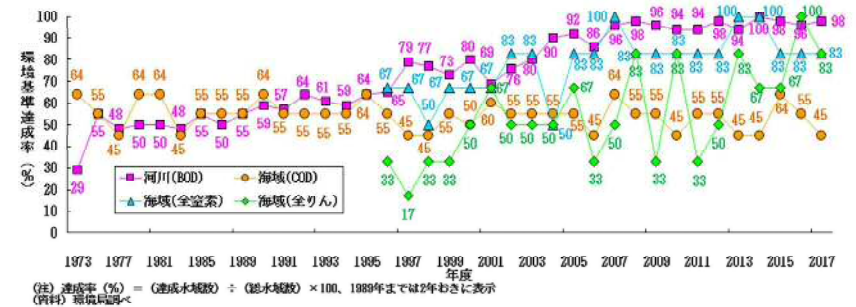


(3) 健全な水循環を取り戻すために



2 愛知県の水環境の状況

(1) 水質環境基準の達成率(県全域)



(注) 達成率 (%) = (達成水域数) ÷ (総水域数) × 100、1989年までは2年おきに表示
(資料) 環境局調べ

(注) 達成率 (%) = (達成水域数) ÷ (総水域数) × 100

<達成率の長期的な推移>

- ・ 河川のBODは改善傾向 (ここ数年間は90%以上を維持)
- ・ 海域のCODは概ね横ばい、全窒素及び全磷は改善傾向

(2) 赤潮の発生

赤潮 プラクトンが異常に増殖し、海や川、運河、湖沼等の色が赤色や褐色に変色する現象。



9

(3) 苦潮(青潮)の発生

苦潮(青潮) 海底付近の貧酸素水塊が、強い風などにより表層に湧き上がり、海面が青色に変色したり白濁する現象。魚や貝の大量死など大被害をもたらすことがある。

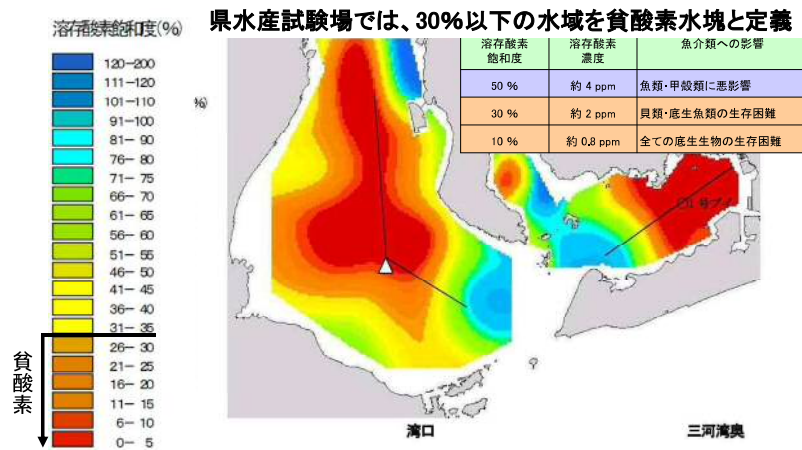


10

(4) 貧酸素水塊

貧酸素水塊

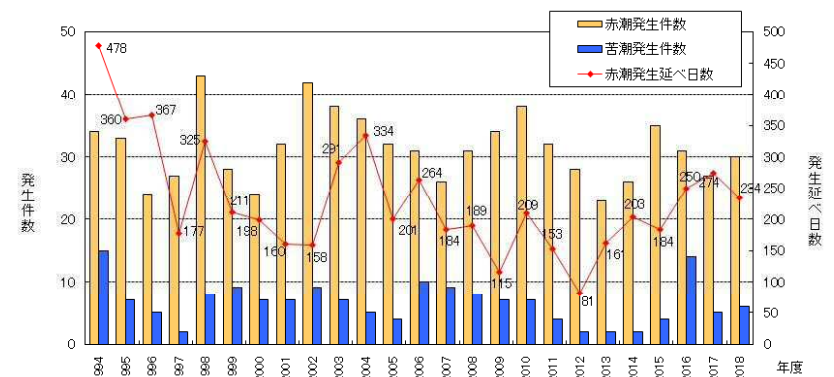
魚介類が生存できないくらいに溶存酸素濃度が低下した水の塊



11

出典：伊勢湾三河湾貧酸素情報(R1-10号) (愛知県水産試験場)

(5) 伊勢湾・三河湾の赤潮・苦潮の発生状況

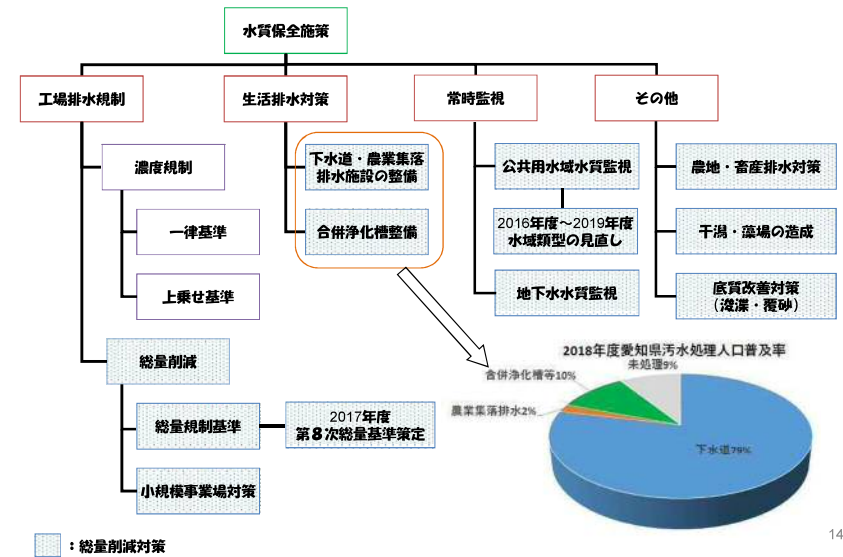


資料：農業水産局調べ

12

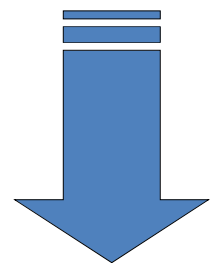
3 愛知県の水質保全施策

(1) 愛知県の水質保全施策



(2) 水質保全対策を進める上での視点の転換

場の視点



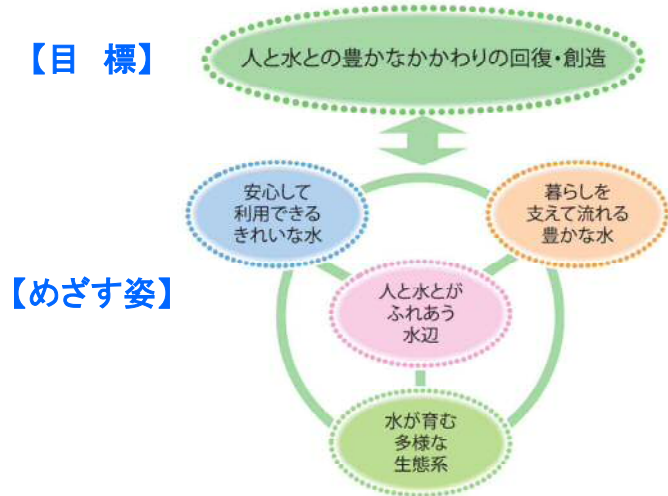
流れの視点

- 工場の排水規制などの限られた場所や、環境・治水・利水などの**限定した側面を捉えて**、各分野ごとに対策を実施
- 上流から下流までの水の流れを考慮し、**流域全体で水循環の機能に着目した取組**を総合的に実施
- 総合的な視点に立ち、**各主体が連携**して事業を実施

2006年3月に「**あいち水循環再生基本構想**」を策定

4 あいち水循環再生基本構想

(1) 基本構想の「目標」と「めざす姿」



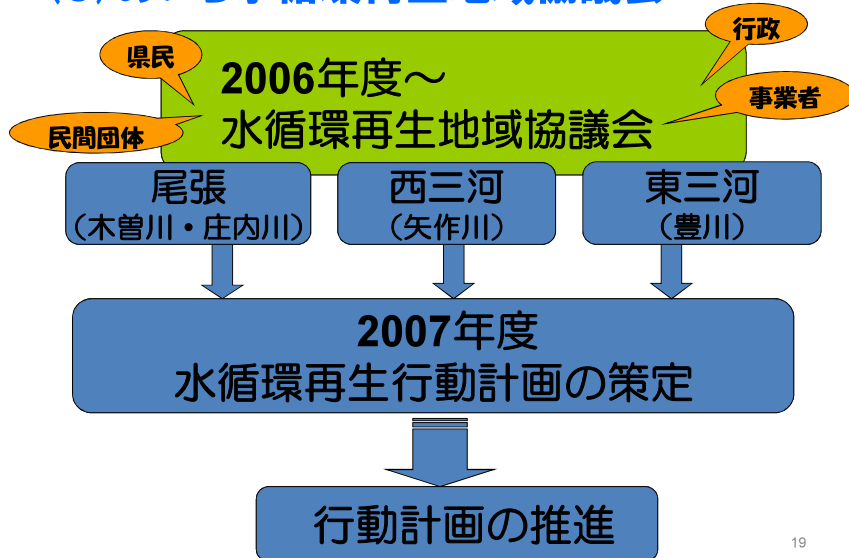
17

(2) 基本構想のイメージ



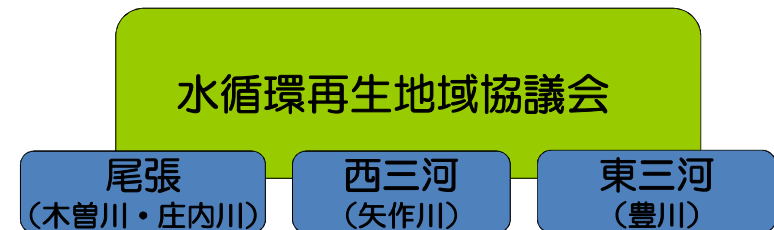
18

(3) あいち水循環再生地域協議会



19

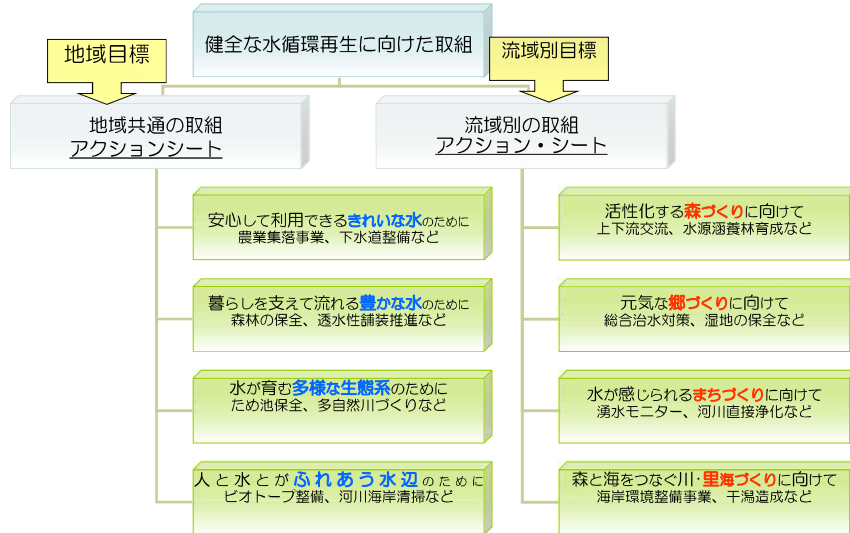
(4) あいち水循環再生地域協議会



- 2006年度から3地域ごとに毎年1回開催
- 水循環再生に関する取組・活動状況の総括、取組点検指標による行動計画の進捗確認、事例紹介、啓発活動の報告、構成員相互の意見交換、情報交換など

20

(5) 水循環再生行動計画の構成



21

(6) 現在までの協議会の経緯

- 2007年度 水循環再生基本構想 策定
- 2008年度 水循環再生地域協議会 設立
- 2009年度 水循環再生行動計画(第1次)策定
- 2010年度 取組点検指標 作成
- 2011年度 流域モニタリング一斉調査 開始
- 2013年度 水循環再生行動計画(第2次)策定
- 2015年度 水循環再生行動計画(第3次)策定
- 2017年度 流域水循環計画策定について合意
- 2019年度 計画見直しに向けての勉強会の開催

<毎年度実施> 流域モニタリング一斉調査、取組点検指標による進捗確認、行動計画の見直し

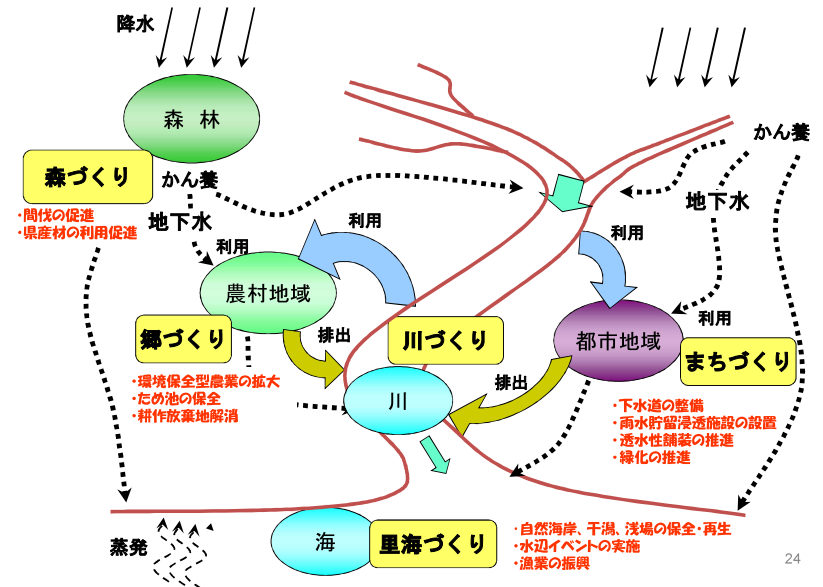
22

5 水循環再生のための取組



23

(1) 水循環再生の取組



24

6 流域モニタリング一斉調査

25

(1) 県民参加の取組

「流域モニタリング一斉調査」

- (1) 水質(きれいな水)
水の汚れ(CODパックテスト)、水の色、濁り、におい、泡・油膜、水底の感触
- (2) 水量(豊かな水)
水深、流れの変化、流速、湧水(過去に確認された場所のみ採用)
- (3) 生態系(多様な生態系)
水質階級(水生生物調査)、魚の調査、
植生調査(水際、水辺周辺)、
鳥や昆虫の調査、外来種調査
- (4) 水辺(ふれあう水辺)
透視度、ごみの状況、
水辺の利用のしやすさ、
水辺への近づきやすさ、水辺の自然度、
水辺景観(心地よさ)
水辺での活動(①散歩、レジャー
②環境学習 ③環境保全活動)



26

(2) 流域モニタリング一斉調査の様子

水生生物の採取



パックテストの実施



透視度の測定



採取した水生生物



27

健全な水循環を再生するためには、
みなさんが実施している様々な取組を
長期的に継続して実施し、
相互に連携していくことが不可欠です。

28

尾張地域水循環再生地域協議会設置要綱（案）

（目的）

第1 尾張地域における水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、尾張地域水循環再生地域協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（協議会の行う協議・活動）

第2 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議し、活動を行う。

- （1） 水循環再生の推進に関する事項。
- （2） 水循環再生地域行動計画の策定及び推進に関する事項。
- （3） 水循環再生の取組の情報交換や調整に関する事項。
- （4） その他水環境の総合的な改善に必要な事項。

（構成）

第3 協議会は、別表1に掲げる事業者・県民・民間団体及び市町村、国及び県等の関係機関で組織する。

（運営）

第4 協議会各構成員の意見を中立的な立場から集約し、協議会の円滑な運営を図るため、協議会に座長を置く。

- 2 座長は、学識経験者をもって充てる。
- 3 協議会は、座長が招集する。
- 4 座長の任期は2年とし、その再任を妨げない。
- 5 座長が協議会に出席できない場合は、座長が推薦した者がその協議会において座長の代理を務める。

（行動計画フォローアップチーム）

第5 行動計画の進捗状況の点検・把握などを行い、取組の一層の推進を図るため、協議会に行動計画フォローアップチームを設ける。

- 2 行動計画フォローアップチームは、別表2に掲げる者をもって構成するものとし、チームリーダー及びサブリーダーを置く。
- 3 チームリーダーは、環境局環境政策部水大気環境課長を、サブリーダーは建設局河川課長をもって充てる。
- 4 行動計画フォローアップチームの会議は、チームリーダーが招集する。

（外部関係者の出席）

第6 座長は、協議会に際し必要と認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（事務局）

第7 事務局は、環境局環境政策部水大気環境課及び建設局河川課で構成し、環境局環境政策部水大気環境課が代表する。

附 則
この要綱は、平成 19 年 3 月 26 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 22 年 2 月 17 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 23 年 2 月 8 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 24 年 2 月 13 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 25 年 2 月 8 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 26 年 1 月 29 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 29 年 5 月 31 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 31 年 2 月 4 日から施行する。

附 則
この要綱は、令和 2 年 2 月 日から施行する。

別表1 尾張地域水循環再生地域協議会構成員

区分	所属	役職等
座長	名古屋大学	准教授 中村晋一郎
事業者・県民・民間団体	愛知西農業協同組合	組合長
	あいち知多農業協同組合	組合長
	豊浜漁業協同組合	組合長
	木曾川漁業協同組合	組合長
	名古屋商工会議所	専務理事
	常滑商工会議所	専務理事
	愛知用水土地改良区	理事長
市町村	名古屋市	環境局長
	一宮市	市長
	瀬戸市	市長
	春日井市	市長
	津島市	市長
	犬山市	市長
	常滑市	市長
	江南市	市長
	小牧市	市長
	稲沢市	市長
	東海市	市長
	知多市	市長
	尾張旭市	市長
	岩倉市	市長
	日進市	市長
	愛西市	市長
	清須市	市長
	北名古屋市	市長
	弥富市	市長
	あま市	市長
	長久手市	市長
	豊山町	町長
	大口町	町長
	扶桑町	町長
大治町	町長	
蟹江町	町長	
飛島村	村長	
国	中部地方環境事務所	総務課長
	中部地方整備局庄内川河川事務所	所長
	中部地方整備局名古屋港湾事務所	所長
	水資源機構中部支社	事業部長
県等	尾張県民事務所	所長
	尾張農林水産事務所	所長
	海部農林水産事務所	所長
	知多農林水産事務所	所長
	尾張建設事務所	所長
	一宮建設事務所	所長
	海部建設事務所	所長
	知多建設事務所	所長
	農業水産局	局長
	建設局	局長
	環境局	局長
	名古屋港管理組合	企画調整室長

別表2 尾張地域水循環再生地域協議会 行動計画フォローアップチーム

区分	所属	役職等
事業者・県民・民間団体	愛知西農業協同組合	企画課長
	豊浜漁業協同組合	参事
	名古屋商工会議所	モノづくり・イノベーションユニット長
	愛知用水土地改良区	管理部長
市町村	名古屋市	関係課長
	一宮市	関係課長
	春日井市	関係課長
	津島市	関係課長
	東海市	関係課長
国	中部地方整備局庄内川河川事務所	副所長
	中部地方整備局名古屋港湾事務所	企画調整課長
県等	尾張県民事務所	環境保全課長
	尾張県民事務所 海部県民センター	環境保全課長
	尾張県民事務所 知多県民センター	環境保全課長
	尾張農林水産事務所	農政課長
	海部農林水産事務所	農政課長
	知多農林水産事務所	農政課長
	尾張建設事務所	河川整備課長
	一宮建設事務所	河川整備課長
	海部建設事務所	河川整備課長
	知多建設事務所	河川港湾整備課長
	建設局	河川課長
	環境局	環境政策部水大気環境課長
	名古屋港管理組合	環境担当課長

取組点検指標を用いた取組確認結果（尾張地域）

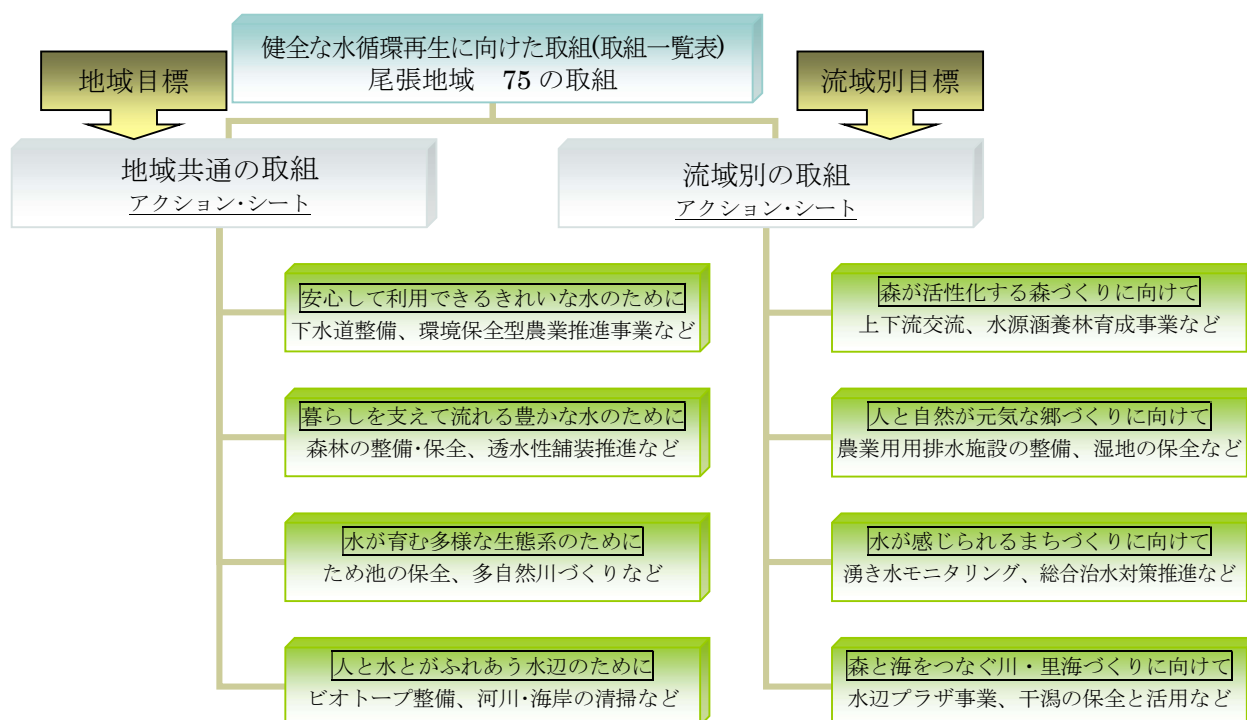
1 背景

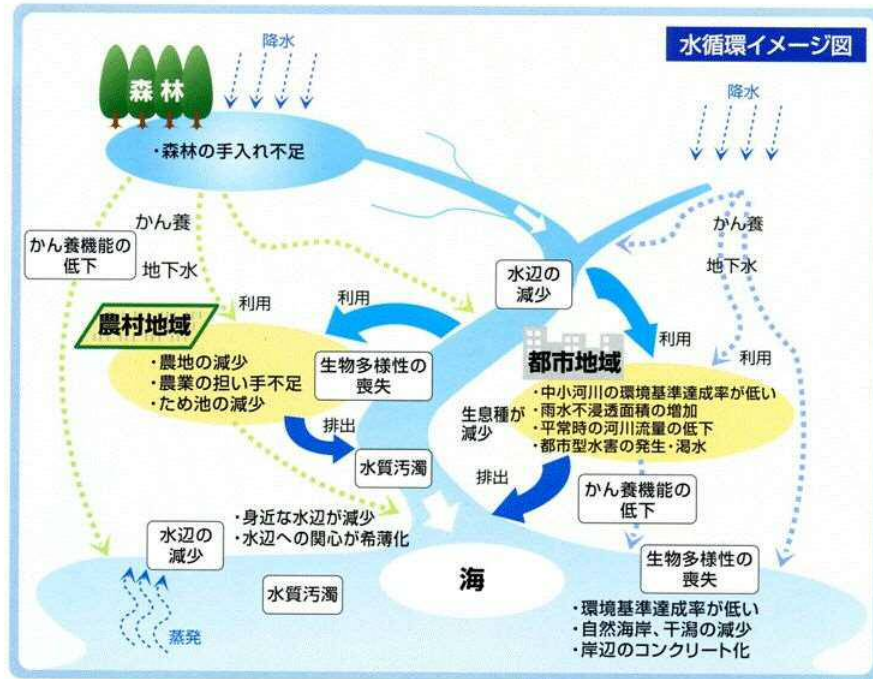
尾張地域水循環再生地域協議会では、行動計画の進捗状況を把握・点検するため、2008年度に「取組点検指標」を取りまとめ、2009年度から取組状況の確認を行っています。

「取組点検指標」は、地域で広く実施されている基盤的な取組である「地域共通の取組」と地域に根ざした取組である「流域別の取組」が設定されています。

さらに、「地域共通の取組」は、水循環の機能である「きれいな水」「豊かな水」「多様な生態系」「ふれあう水辺」の4項目が、「流域別の取組」は、水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」「郷づくり」「まちづくり」「川、里海づくり」の4項目が設定されています。

【取組点検指標の概念】

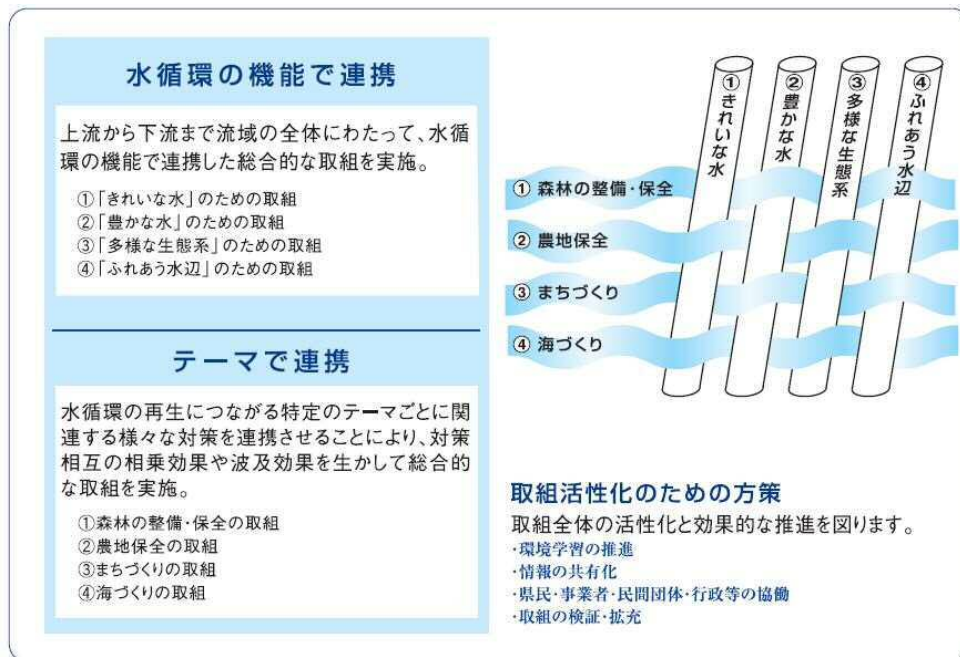




水循環のイメージ

2 2018 年度取組実績

- ・尾張地域水循環再生地域協議会構成員 50 団体により、健全な水循環機能を取り戻すため様々な取組が実施されました（取組集計結果は別表参照）。
- ・地域共通の取組については、「きれいな水」の代表的な取組である、生活排水処理施設の整備（下水道の整備等）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇しています。また、下水道施設の高度処理の導入も進んでいます。
- ・流域別の取組については、清掃活動や森林の整備、貯留浸透施設の設置などが実施されています。



健全な水循環を取り戻す取組の方向性

3 地域共通の取組の進捗確認

第3次の行動計画では、取組の進捗状況が示せるよう、地域共通の取組に目標値が設定されています。

(進捗状況の例)

- ・生活排水処理施設の整備は目標年度(2030)に向け整備が着実に進んでいます。
- ・雨水浸透施設等の設置や透水性舗装の整備、ため池の保全などは継続的に実施されています。
- ・河川及び海域の環境基準の達成率は目標を達成されませんでした。
- ・各取組の進捗状況は別添のとおりです。

尾張地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組 取組内容	実績									目標値	目標年度	指標の説明				
		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度				2018年度			
きれいな水	生活排水処理施設の整備 汚水処理全体 ・下水道、集落排水、合併処理浄化槽など地域の実情に応じた汚水処理施設の整備により、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。	汚水処理人口普及率(%)						汚水処理人口普及率(%)			汚水処理人口普及率(%)			100%	H42	汚水処理人口/行政人口×100	
		84.5%	85.7%	86.3%	87.1%	88.0%	88.9%	89.2%	90.1%	90.5%	91.3%						
	下水道の整備 ・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備を推進する。	下水道普及率(%)						下水道普及率(%)			下水道普及率(%)			97.7%	H42	下水道処理人口/行政人口×100	
		72.3%	73.5%	74.3%	75.3%	76.1%	76.9%	77.6%	78.4%	79.2%	80.1%						
	高度処理施設の導入(下水道整備の内) ・伊勢湾と三河湾の富栄養化を防止するため、下水道施設の高度処理化を行う。	高度処理人口普及率(%)						高度処理人口普及率(%)			高度処理人口普及率(%)			100%	H37	高度処理人口/行政人口×100	
		15.5%	18.5%	19.2%	21.9%	22.6%	24.4%	25.0%	25.6%	31.1%	43.1%						
	農業集落排水施設の保全、管理 ・農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水を処理する施設を保全、維持し、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図る。	農業集落排水処理人口普及率(%)						農業集落排水処理人口普及率(%)			農業集落排水処理人口普及率(%)			1.0%	H42	農業集落排水処理人口/行政人口×100	
		1.2%	1.2%	1.2%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%						
	合併処理浄化槽の設置 ・既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。併せて窒素、リンが削減できる高度処理型の浄化槽の普及を推進する。	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)						合併処理浄化槽処理人口普及率(%)			合併処理浄化槽処理人口普及率(%)			—	—	・合併処理浄化槽設置済人口/行政人口×100 ・合併処理浄化槽基数/全浄化槽基数×100	
		10.8%	10.8%	10.8%	10.6%	10.6%	10.8%	10.3%	10.4%	10.2%	10.0%						
		合併処理浄化槽の基数割合(%)						合併処理浄化槽の基数割合(%)			合併処理浄化槽の基数割合(%)			100%	H42	合併処理浄化槽の基数割合(%)	
		25.3%	27.9%	29.4%	30.6%	32.0%	33.2%	34.3%	36.3%	37.6%	44.5%						
	コミュニティプラントの整備 ・コミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。	コミュニティプラント処理人口普及率(%)						コミュニティプラント処理人口普及率(%)			コミュニティプラント処理人口普及率(%)			0.13%	H42	コミュニティプラント処理人口/行政人口×100	
		0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.13%	0.13%	0.13%						
	河川等公共用水域水質監視 ・公共用水域及び地下水の水質常時監視を実施する。	河川(BOD)の環境基準達成率(%)						河川(BOD)の環境基準達成率(%)			河川(BOD)の環境基準達成率(%)			100%	毎年	・河川BODは尾張地域のみ の環境基準達成率	
	93.3%	93.3%	93.3%	100%	93.3%	100%	100%	93.3%	100.0%	100.0%							
	海域(COD)の環境基準達成率(%)						海域(COD)の環境基準達成率(%)			海域(COD)の環境基準達成率(%)			100%	毎年	・海域CODは伊勢湾(狭義)のみ の環境基準達成率		
	50%	25%	50%	50%	25%	25%	75%	50%	25%	50%							
水生生物調査 ・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	実施箇所数						実施箇所数			実施箇所数			前年増	単年	水生生物調査の実施箇所数、延べ参加人数		
	31箇所	14箇所	20箇所	30箇所	27箇所	34箇所	29箇所	38箇所	95箇所	98箇所							
	延べ参加人数(人)						延べ参加人数(人)			延べ参加人数(人)			前年増	単年			
	1,416人	747人	821人	1,247人	994人	2,122人	1,290人	2,122人	1,535人	1,253人							
河川・海岸の清掃 ・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	実施回数(回)						実施回数(回)			実施回数(回)			前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数		
	1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回							
	実施箇所数						実施箇所数			実施箇所数			前年増	単年			
	127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所							
	延べ参加人数(人)						延べ参加人数(人)			延べ参加人数(人)			前年増	単年			
	54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人							

めざす姿	指標とする取組	実績										目標値	目標年度	指標の説明
	取組内容	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度			
豊かな水	森林整備の促進 ・森林が有する水源の涵養などの多面的機能を十分に発揮させるため、森林の適切な保全管理を行う。	間伐面積 (ha)										4,000ha (県域)	H28 ~H32	間伐を実施した面積
		40ha	40ha	65ha	141ha	133ha	141ha	105ha	109ha	19ha	21ha			
	雨水浸透施設等の設置(浄化槽の転用を含む) ・降雨時における雨水流出抑制を図るにより河川などの洪水を軽減するとともに、公共下水道接続時に不用となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用することで、雨水の有効利用及び地下水の涵養を図る。	雨水貯留施設の設置数										継続実施	単年	・構成員が施工した公共施設等における雨水貯留施設の設置数 ・地域住民が行う雨水貯留浸透施設(浄化槽転用貯留槽、雨水貯留浸透施設、雨水浸透ます、雨水浸透管・側溝、透水性舗装など)の設置に補助した件数
		31箇所	168箇所	328箇所	351箇所	341箇所	324箇所	214箇所	204箇所	65箇所	98箇所			
		雨水貯留浸透施設設置補助件数										継続実施	単年	
	354件	263件	548件	746件	612件	526件	319件	286件	149件	105件				
	透水性舗装の推進 ・雨水を地中に浸透させ、都市の水循環をより自然なものに近づけ、雨水流出抑制と地表面の温度低下によるCO2削減など環境に配慮したまちづくりを行う。	整備面積(m ²)										継続実施	単年	構成員が施工した透水性舗装の面積
		56,500m ²	74,955m ²	61,275m ²	69,201m ²	90,193m ²	68,962m ²	70,606m ²	68,705m ²	59,342m ²	36,451m ²			
	ため池の保全 ・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。	整備箇所数										継続実施	単年	構成員が整備したため池の箇所数
		9箇所	8箇所	7箇所	10箇所 (6箇所継続)	44箇所 (9箇所継続)	45箇所 (6箇所継続)	25箇所 (16箇所継続)	36箇所 (21箇所継続)	28箇所	26箇所			
多様な生態系	多自然川づくり ・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	整備延長(km)										継続実施	単年	県内全域での実績
		-	2km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	0.9km			
	ため池の保全(再掲「豊かな水」) ・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。	整備箇所数										継続実施	単年	構成員が整備したため池の箇所数
		9箇所	8箇所	7箇所	10箇所 (6箇所継続)	44箇所 (9箇所継続)	45箇所 (6箇所継続)	25箇所 (16箇所継続)	36箇所 (21箇所継続)	28箇所	26箇所			
	ビオトープ整備 ・動植物の多様な生息場所を確保することにより、地域環境の向上と人間と自然との共生を図る。	整備箇所数										継続実施	単年	構成員が整備したビオトープの箇所数
		5箇所	4箇所	3箇所	6箇所	8箇所	4箇所	5箇所	1箇所	箇所	箇所			
	水生生物調査(再掲「きれいな水」) ・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	実施箇所数										前年増	単年	水生生物調査の実施箇所数、延べ参加人数
		31箇所	14箇所	20箇所	30箇所	27箇所	34箇所	29箇所	38箇所	95箇所	98箇所			
		延べ参加人数(人)										前年増	単年	
		1,416人	747人	821人	1,247人	994人	2,122人	1,290人	2,122人	1,535人	1,253人			
河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」) ・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	実施回数(回)										前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数	
	1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回				
	実施箇所数										前年増	単年		
	127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所				
	延べ参加人数(人)										前年増	単年		
	54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人				
ふれあう水辺	多自然川づくり(再掲「多様な生態系」) ・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	整備延長(km)										継続実施	単年	県内全域での実績
		-	2km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	0.9km			
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」) ・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	実施回数(回)										前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数
		1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回			
	実施箇所数										前年増	単年		
	127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所				
	延べ参加人数(人)										前年増	単年		
	54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人				

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実績									
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
					実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
日光川等流域	川・里海づくり	大江川クリン作戦		一宮市	実施回数(回)									
		・河川の清掃を行う。			1回	1回	1回	1回	1回	1回	雨天中止	1回	1回	-
		実施箇所数			実施箇所数									
		1箇所(2.0km)			1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	雨天中止	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	-
		延べ参加人数(人)			延べ参加人数(人)									
		約600人			約900人	約900人	約800人	約800人	約800人	雨天中止	約800人	約800人	-	
		水辺スポットの整備			観水施設面積(ha)									
		・高水敷、放棄路、護岸、休憩施設、防護等の整備			1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	0.2ha	-	-
		整備箇所数			整備箇所数									
		1箇所			1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	-	-	-
水質環境目標値市民モニタリング(再掲)		モニター登録人数												
・市内の河川、ため池において、透明度・水の色、水におい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。		186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人			
木曾川・庄内川等流域	森づくり	水辺緑地整備事業		愛知用水土地改良区	整備面積(ha)									
		・育樹祭でヒノキの間伐等を行う。			0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	-	0.02ha
		流域連携			参加人数(人)									
		・水源保全の大切さを理解するため、市民などとともに上流域で植樹や間伐などの保全活動を行う。			268人	164人	170人	147人	134人	93人	63人	71人	76人	79人
		総合治水対策の推進			助成件数									
		・宅地化が進み、雨水不浸透面積が増大したことから、洪水対策と環境への負荷軽減を目的として、水田の理立てを防止するための助成を行う。			13件	244件	244件	234件	245件	245件	238件	380件	364件	376件
		自然生態環境整備事業			実働者数(人)									
		・都市化の進展とともに農地の転用が進み、身近な自然が次々と失われていく状況の中、市内で一番重要な自然の文化財である北島町津島神社の鎮守の森周辺を、自然を生かした「ビオトープ公園」として整備し、保全・活用する。			9,601人	10,044人	10,017人	8,966人	9,206人	9,716人	9,733人	9,844人	9,759人	-
		湿地・湿原の保全			実施回数(回)									
		・除伐・下草刈りなど湿地・湿原の保全整備を行う。			2回	2回	2回	2回	2回	-	1回	1回	1回	1回
【課題】 ○矢田川上流では環境基準が達成できていないこと、庄内川下流では生物の生息環境や水質に悪影響がもたらされる改善が求められる。 ○庄内川は河畔の植生など豊富な生物の生息・生育の場として重要な役割を担っている。環境の悪化による生物の生息・生育の場を失ってしまう恐れがある。 ○新川流域では非かんがい期に悪化する水質の改善や河川に不適当な排水が流入する必要がある。 ○農業用排水路では、可溶性肥料の漏れによる水質汚濁への配慮が求められる。 ○水質等の改善により、魚が見られ人が創出する身近な水辺の創出。 ○都市域において生物が豊かな干潟やヨシ原などの保全	まちづくり	合流式下水道の整備		名古屋事業完了：一宮市	実施内容									
		・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、進水管、雨水貯留施設等の設置を行う。			【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：28ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：3ヶ所(完了1、整備2) ・雨水貯留施設：3ヶ所(完了1、整備2) ・簡易処理高度化施設：2ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：20ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：4ヶ所(完了1、整備3) ・雨水貯留施設：2ヶ所(完了1、整備1) ・簡易処理高度化施設：2ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：19ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：4ヶ所(完了2、整備中2) ・雨水貯留施設：1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：3ヶ所(完了1、整備中2)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：20ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：3ヶ所(完了1、整備中2) ・雨水貯留施設：1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：3ヶ所(完了1、整備中2)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：1ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：3ヶ所(完了1、整備中2) ・雨水貯留施設：1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：3ヶ所(完了1、整備中2)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置：3ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小：3ヶ所(完了1、整備中) ・雨水貯留施設：1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：2ヶ所(完了1、整備中1)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設：2ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：3ヶ所(完了1、整備中)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設：1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設：2ヶ所(完了1、整備中2)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設：1箇所(整備中) ・簡易処理高度化施設：4箇所(完了2、完了2)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設：1箇所(整備中) ・簡易処理高度化施設：2箇所(完了1、完了1)
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									
		実施内容			実施内容									

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実績										
		取組内容	実施機関名(構成員名)	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	
木曾川・庄内川等流域	まちづくり	特定都市河川浸水被害対策等に基づく取組		実施内容										
		<ul style="list-style-type: none"> ・新川流域において、流域水害対策計画に基づき総合治水対策を推進。 ・流域対策として雨水貯留浸透施設の設置を行う。 	名古屋、一宮市、春日井市、大山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町、あま市、大治町、愛知橋	貯留施設:18,167㎡ 透水性舗装:76,734㎡ 浸透トレンチ:1,600m 浸透柵:293個	貯留施設:7,622㎡ 透水性舗装:80,628㎡ 浸透トレンチ:2,716m 浸透柵:363個	貯留施設:9,090㎡ 透水性舗装:81,075㎡ 浸透トレンチ:2,263m 浸透柵:250個	貯留施設:6,329㎡ 透水性舗装:91,805㎡ 浸透トレンチ:2,389m 浸透柵:374個	貯留施設:85,264㎡ 透水性舗装:115,920㎡ 浸透トレンチ:1,662m 浸透柵:266個	貯留施設:17,467㎡ 透水性舗装:158,113㎡ 浸透トレンチ:1,607m 浸透柵:159個	貯留施設:13,414㎡ 透水性舗装:106,615㎡ 浸透トレンチ:1,450m 浸透柵:121個	貯留施設:18,035㎡ 透水性舗装:120,787㎡ 浸透トレンチ:1,886m 浸透柵:133個	貯留施設:27,613m3 透水性舗装:125,854m2 浸透トレンチ:2,701m 浸透柵:267個	貯留施設:55,975m3 透水性舗装:139,412m2 浸透トレンチ:1,178m 浸透柵:94個	
			名古屋	モニター登録人数	186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人
		水質環境指標値市民モニターリング(再掲)		名古屋	モニター登録人数									
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内の河川、ため池において、透明度、水の色、水におい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市長に提出してもらい、それをとりまとめた、名古屋市長が公表。 	名古屋	40人	40人	44人	44人	43人	34人	34人	34人	35人	33人	
			湧き水モニターリング		名古屋	モニター登録人数								
		<ul style="list-style-type: none"> ・水循環の一つの指標と考えられる湧き水の状況を、市民と協働で把握し、水循環に対する市民の関心を高め、行動へのきっかけとする。 		名古屋	40人	40人	44人	44人	43人	34人	34人	34人	35人	33人
		遊歩道・サイクリングロード整備事業		実施内容										
		<ul style="list-style-type: none"> ・堤防及び高水敷等において、遊歩道・サイクリングロードを整備する。 	一宮市、江南市	【一宮市】 ・親水施設面積:1.45km ・整備箇所数:2箇所	—	【一宮市】 ・親水施設面積:3.7ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市】 ・親水施設面積:0.7ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市】 ・親水施設面積:2.51ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市】 ・親水施設面積:0.45ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市】 ・親水施設面積:0.26ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市】 ・木曾川沿川緑地整備:0.27ha	【一宮市】 ・青木川河川敷公園:0.14ha	—	
			尾張旭市	整備面積(ha)										
		矢田川散歩道整備事業		尾張旭市	0.0175ha	0.0092ha	0.203ha	0.13ha	—	0.08ha	0.126ha	0.094ha	—	0.10ha
		瀬川の総合整備		護岸整備延長(m)										
<ul style="list-style-type: none"> ・「うるおいと活気の都市軸・堀川」を再びよみがえらせる」という目標を達成するため、堀川でマイタウン・マイバー堀川整備事業を推進する。 ・また、健全な水循環系の構築が重要であることに鑑み、生物多様性の確保と人と自然の豊かな触れ合い活動の場の確保を目的として、水質及び水量の改善を図る。 	名古屋	7,905m	8,530m	8,730m	9,220m	9,955m	10,504m	10,922m	11,385m	11,882m	40%			
	親水護岸の整備		庄内川河川事務所	3箇所	—	—	—	1箇所	1箇所	—	—	—		
港海環境整備事業(中川運河緑地)		緑地整備面積(ha)												
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の貴重な水辺空間を活用して、人々が水辺に近づき、憩うことのできる空間として、港と都心を結び快適な水辺環境を形成するため、中川運河において緑地を整備する。 	名古屋港管理組合	約3.2ha (H21までの累積整備面積)	約3.2ha (H22までの累積整備面積)	約3.3ha (H23までの累積整備面積)	約3.7ha (H24までの累積整備面積)	約3.8ha (H25までの累積整備面積)	約3.9ha (H26までの累積整備面積)	約4.0ha (H27までの累積整備面積)	約3.9ha (H28までの累計整備面積)	3.9ha	3.9ha			
	直接浄化施設の運転・管理		名古屋港管理組合	年間送水量(m³)										
<ul style="list-style-type: none"> ・中川口地区においては、市街地の貴重な水辺空間として、水際遊歩道等の緑地が整備されているが、その前面水域の環境向上を図り快適な水辺空間を創出するため、水質浄化施設を整備し、曝気を実施。 	名古屋港管理組合	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³	約140万m³			
	中川運河水質改善事業		名古屋港管理組合	整備状況										
<ul style="list-style-type: none"> ・中川運河の水循環を促進するため、「中川運河再生計画」を策定し、松重ポンプ所の改修、露積水処理センターの高度処理水の活用、並びに貧酸素化を抑制するための堤止深場埋戻し(運砂)などの水質改善事業を実施。 	名古屋港管理組合	実施回数(回)												
	庄内川・矢田川の環境整備活動		矢田・庄内川をきれいにする会	4回	2回	1回	1回	1回	5回	—	2回	—	—	
<ul style="list-style-type: none"> ・河川の清掃を行う。 	矢田・庄内川をきれいにする会	実施箇所数												
	延べ参加人数(人)		4箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	5箇所	—	1箇所	—	—		
延べ参加人数(人)		約1,800人	10人	64人	50人	50人	30人	30人	—	106人	—	—		

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実績											
		取組内容	実施機関名(構成員名)	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度		
				2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度		
木曾川・庄内川等流域	川・重瀬づくり	大山川クリーンアップ行事		延べ参加人数(人)											
		・河川の清掃を行う。	大山川を愛する市長の会	2,100人	2,016人	2,100人	2,095人	1,682人	1,760人	1,696人	1回	1回	-		
				ごみの量(kg)									実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数
						3,200kg	3,200kg	1,900kg	1,880kg	1,770kg	2,300kg	212kg	13箇所	15.0km	-
						延べ参加人数(人)									
						実施回数(回)									
						実施箇所数									
		五条川等の清掃活動				延べ参加人数(人)									
						実施回数(回)									
						実施箇所数									
		・河川の清掃を行う。		大山市		2回	1回	1回	2回	1回	3回	3回	3回	3回	1回
						延べ参加人数(人)									
						実施箇所数									
						実施箇所数									
						延べ参加人数(人)									
						実施回数(回)									
						実施箇所数									
						延べ参加人数(人)									
						実施回数(回)									
						実施箇所数									
		クリーンアップ五条川				延べ参加人数(人)									
						実施回数(回)									
						実施箇所数									
		・河川の清掃を行う。		岩倉市		1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
						延べ参加人数(人)									
						実施箇所数									
						実施箇所数									
						延べ参加人数(人)									
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
新川等の清掃活動				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
・河川の清掃を行う。		清須市		2回	2回	4回	4回	2回	2回	2回	2回	2回	2回		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
川と海のクリーン大作戦				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
・住民と行政が一体となり清掃活動を実施する。		一宮市、春日井市、江南市、大山市、扶桑町、庄内川河川事務所(報告機関:市町村)		9回	4回	4回	3回	1回	5回	5回	12回	-	-		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
藤前干潟クリーン大作戦				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
・庄内川下流から藤前干潟までの清掃を行う。		庄内川河川事務所		2箇所	2箇所	-	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	12箇所	-		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
みなと川まもろくま 庄内川・新川クリーン大作戦				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
・庄内川・新川沿川(港区)の清掃活動を行う。		庄内川河川事務所		2箇所	2箇所	延べ2箇所 春:1箇所(2会場) 秋:1箇所(2会場)	1箇所	9箇所	9箇所	2箇所	1箇所	藤前干潟クリーン大作戦に含まれる	9箇所		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
水生生物調査				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。		流域市町、庄内川河川事務所、保水大気環境課(※報告機関:庄内川河川事務所、県水大気環境課)		26箇所	7箇所	15箇所	25箇所	24箇所	30箇所	30箇所	30箇所	30箇所	69箇所		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
・地元の河川である矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・河川堤防の清掃、草刈、堤防補林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・観水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。		瀬戸市(モリコロの川を守る会)		-	-	-	-	-	-	-	-	4回	-		
				延べ参加人数(人)											
				実施箇所数											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施回数(回)											
				実施箇所数											
				延べ参加人数(人)											
				実施											

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実績														
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度					
					実施回数(回)								実施回数(回)		実施回数(回)				
木曾川・庄内川等流域	川・里海づくり	「合瀬川の清流を取りもどす会」の啓発		小牧市、大山市、北名古屋市、扶桑町、大口町 (※報告機関:小牧市)	実施回数(回)								実施回数(回)		実施回数(回)				
		<ul style="list-style-type: none"> ・魚が住みホタルが豊富豊かな自然を取り戻し、住民の健康で快適な生活ができる環境をつくることを目的として結成された「合瀬川の清流を取りもどす会」において、合瀬川流域の水質の保全と環境の美化に取り組み。 ・生物調査、採水調査、「水辺に親しむ活動」、「河川美化活動」を実施する。 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回			
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:2回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回			
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物調査:3回 ・水質調査:3回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回 			3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回				
水環境指標値市民モニタリング(再掲)				名古屋市	モニター登録人数								モニター登録人数		モニター登録人数				
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の河川、ため池において、透明度、水の色、水におい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめで、名古屋市が公表。 		186人	182人		145人	149人	148人	175人	175人	175人	175人	137人	137人						
藤前干潟でのイベントの実施				名古屋市	参加者数(人)								参加者数(人)		参加者数(人)				
<ul style="list-style-type: none"> ・広く市民に対して都市と自然との共生の象徴として藤前干潟の保全活用の意義及びその重要性を分かりやすくアピールすることを目的とし、藤前干潟周辺において、平成25年度までは秋に1日または2日間、平成26年度以降は通年で、普及啓発イベント(ワークショップ、観察会など)を実施。 		延べ5,900人 (2日間 2会場)	延べ8,000人 (2日間 2会場)		延べ6,300人 (2日間 2会場)	延べ6,800人 (2日間 2会場)	延べ3,900人	544人	383人	515人	583人	978人							
魚道環境の調査				矢田・庄内川をきれいにする会	実施回数								実施回数		実施回数				
<ul style="list-style-type: none"> ・魚道環境調査を行う。 					10回		9回		20回		22回		-		-				
					5箇所		2箇所		14箇所		10箇所		-		-				
船だまり・漁場・稚魚の放流場の整備・清掃				木曾川漁業協同組合	実施箇所数								実施箇所数		実施箇所数				
<ul style="list-style-type: none"> ・木曾川漁業共同組合の各支部長が主となり、船だまり・漁場・稚魚の放流場の整備・清掃を行う。 					14箇所		14箇所		17箇所		17箇所		-		-				
水産農業林育成事業				愛知用水土地改良区	整備面積(ha)								整備面積(ha)		整備面積(ha)				
<ul style="list-style-type: none"> ・植樹祭でヒノキの苗の植樹・育樹を行う。 		0.3ha			0.3ha		0.3ha		0.3ha		0.4ha		0.4ha		0.4ha				
分収造林の整備				日進市	育樹参加人数(人)								育樹参加人数(人)		育樹参加人数(人)				
<ul style="list-style-type: none"> ・「森林を守ること水を守る」ことを目的として、生活用水、工業用水及び農業用水の殆どを木曾川に依存している日進市の費用負担により、味噌川ダム左岸の国有林内で分収造林「平成日進の森林」の造林事業を実施。 		87人			64人		60人		59人		87人		68人		98人				
【課題】				郷づくり	-								-		-				
<ul style="list-style-type: none"> ○生態系を含めた周辺環境と調和した環境が求められている。 					-								-		-				
【目標】				まちづくり	実施内容								実施内容		実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> ☆都市を潤し自然と人をつむぐ川 ☆周辺環境と調和した、四季感あふれる散歩道 ○魚が行き交う自然が豊かな川 ○ハートウォーミングな水遊びが楽しめる水辺 ○潮や瀬など変化がある流れ 		<ul style="list-style-type: none"> ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遠集管、雨水貯留施設等の設置を行う。 			<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:1ヶ所(整備中) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) 		<ul style="list-style-type: none"> ・きょう雑物除去装置:4ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:2ヶ所(完了) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:2ヶ所(整備中) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設:1ヶ所(整備中) 		<ul style="list-style-type: none"> ・きょう雑物除去装置:24ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:4ヶ所(完了) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) 		<ul style="list-style-type: none"> ・きょう雑物除去装置:13ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:3ヶ所(完了) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) 		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) 		-		-
なごや東山の森づくり				名古屋市	参加者数(人)								参加者数(人)		参加者数(人)				
<ul style="list-style-type: none"> ・「なごや東山の森づくり基本構想」に基づき、市民(なごや東山の森づくりの会)、企業、行政の協働で「なごや東山の森づくり」を推進する。 ・雑木林や湿地、竹林の手入れ、森の観察や調査、クラフトづくり等森での体験イベントを実施する。 		3,550人			2,900人		3,600人		4,100人		3,900人		3,600人		4,797人		4,995人		

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実績							
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
天白川・山崎川等流域	まちづくり	水質環境目標値市民モニターリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数							
		・市内の河川、ため池において、透明度、水の色、水におい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。			186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人
	川・里海づくり	湧き水モニターリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数							
		・水循環の一つの指標と考えられる湧き水の状況を、市民と協働で把握し、水循環に対する市民の関心を高め、行動へのきっかけとする。			40人	40人	44名	44名	43人	34人	34人	34人
	川・里海づくり	水生生物調査		流城市町、県水大気環境課 (※報告機関:県水大気環境課)	実施箇所数							
		・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。			2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	2箇所	3箇所	3箇所	4箇所
	川・里海づくり	水質環境目標値市民モニターリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数							
		・市内の河川、ため池において、透明度、水の色、水におい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。			186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人
	川・里海づくり	天白・川辺の乗枝		名古屋市	実施内容							
		・天白川とその流域を中心として、川に親しみ、川に学び、川の課題を知り、自然環境のすばらしさの維持・保全につとめ、川にかかわる生活のたのしさやゆたかさを次世代に伝承する。			①6月 環境保全功労団体賞(環境賞)受賞 ②6月 名古屋市天白プールにて「ヤブ敷き作戦」を実施 ③9月 天白川下流にて「川遊び」を実施 ④10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にて「川遊び」を実施 ⑤11月 「天白区&日進市 天白川IDEつながり」を開催 ⑥12月 「CO2天白 写真&イラスト展」に参加・出品 ⑦平成28年2月 天白川(岸)水辺の緑の国際事業「樹木の緑の切符」の実施 ⑧平成28年2月 「日進市&天白区 天白川IDEつながり」を開催 ⑨平成28年3月 「天白川のしりごと」作成について名古屋市から委託・発行 ⑩通年 総合学習実践(天白小学校はじめ4小学校4年生合計500人に対して) ⑪天白川・榊田川(合流地点)にて「CO2削減多目的事業(樹木)」を実施 ⑫10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にて「川遊び」を実施 ⑬11月 「天白川クリーン作戦」を実施 ⑭通年 総合学習実践(榊田小学校はじめ4小学校)	①8月 天白川天白小橋下流左岸にて「生き物観察川遊びイベント」を実施 ②10月 名古屋市センター地域のまちづくり推進協議会にて開催 ③10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にて「川遊び」を実施 ④11月 「天白川クリーン作戦」を実施 ⑤12月 「天白川クリーン作戦」を実施 ⑥通年 総合学習実践(榊田小学校はじめ4小学校)	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等
伊勢湾沿岸域(知多半島等)	森づくり	水産園芸育成事業		愛知用水土地改良区	整備面積(ha)							
		・植樹祭でヒノキの苗の植樹・育樹を行う。			0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha
	畑づくり											
					-	-	-	-	-	-	-	-
	まちづくり											
					-	-	-	-	-	-	-	-
川・里海づくり	海岸環境整備事業(坂井海岸)		県知多建設事務所	縦横斜り延長(m)								
	・砂浜の保全・再生を図るため、突堤の整備や養浜を行う。			-	-	65.5m	-	62.4m	67.8m	18.9m	-	-
川・里海づくり	水生生物調査		流城市町、県水大気環境課 (※報告機関:県水大気環境課)	縦横斜り延長(m)								
	・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。			33m	-	-	-	-	-	-	-	73.1m
川・里海づくり				実施箇所数								
				-	-	-	-	-	-	-	-	1箇所
川・里海づくり				延べ参加人数(人)								
				-	-	-	-	-	-	-	-	延べ参加人数(人)
川・里海づくり				延べ参加人数(人)								
				-	-	-	-	-	-	-	-	2人

★ 2019年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員	2019年									2020年		
	4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業者・ 県民・ 民間団体	愛知西農業協同組合				・田んぼの生き物調査(浅井町河端地区:6/21) ・ジャンボタニシ駆除(一宮市島村、西海道地区:6/29、7/28)							
	あいち知多農業協同組合					・知多職員会地域貢献活動(佐布里梅の館周辺:8/17) ・半田職員会地域貢献活動(半田中央ふ頭周辺:7/15) ・武豊職員会地域貢献活動(武豊町臨海緑地周辺:10/26)						
	豊浜漁業協働組合	・啓発イベントなし										
	木曾川漁業協同組合	・啓発イベントなし										
	名古屋商工会議所	・啓発イベントなし										
	常滑商工会議所	・啓発イベントなし										
	愛知用水利地改良区		・愛知用水利水者連絡協議会植樹祭(牧尾造林地:5/29)									
市	名古屋市		・平和公園くらしの森・里山体験講座(稲作コース、畑作コース他)(平和公園くらしの森:5月~12月) ・藤前干潟ふれあい事業(藤前干潟:通年)			・木曾川さんありがとう(長野県木祖村:7/20) ・なごや西の森づくり事業:とだかわの森感謝祭(戸田川緑地:10/12)						
	一宮市	・啓発イベントなし										
	瀬戸市		・せと環境塾「メダカに学ぶ生物多様性」(オオキンケイギク駆除)(やすらぎ会館前河川敷:5/25)			・第7回蛇ヶ洞川清掃活動(蛇ヶ洞川:12/1)						
	春日井市		・庄内川をきれいにする日(上条町、熊野町、庄内川右岸:5/26)			・川と海のクリーン大作戦(庄内川右岸:10/27)						
	津島市	・啓発イベントなし				・庄内川アダプト(熊野グラウンド周辺、庄内川右岸河川敷:7/6) ・庄内川アダプト(高蔵寺グラウンド周辺、庄内川右岸河川敷:6/2)						
	犬山市		・ゴミゼロ運動(五条川:5/25)			・川と海のクリーン大作戦(木曾川)						
	常滑市	・啓発イベントなし										

★ 2019年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員		2019年									2020年		
		4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市 町 村	江南市										・川と海のクリーン大作戦(木曾川、五条川、青木川:11/3)		
	小牧市			・生物・水質調査(合瀬川:6月)(同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町)							・住民参加型生物調査(合瀬川:10月)(同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町)		
	稲沢市	・啓発イベントなし									・生物・水質調査(合瀬川:1月) (同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町)		
	東海市	・啓発イベントなし									・河川内粗大ゴミ撤去(1月) ・合瀬川美化運動(合瀬川:3月)		
	知多市	・啓発イベントなし											
	尾張旭市					・水生生物調査(矢田川:8/4)							
	岩倉市	・啓発イベントなし											
	日進市	・啓発イベントなし											
	愛西市	・啓発イベントなし											
	清須市		・清須市河川環境美化活動(庄内川・五条川・新川:5/19)			・清須市河川環境美化活動(庄内川・五条川・新川:9/1)							
	北名古屋市	・啓発イベントなし											
	弥富市									・一斉大清掃(市内全域:12/1)			
	あま市	・啓発イベントなし											
長久手市		・香流川の清掃活動&植樹場所の草取り(4/2)		・香流川清掃活動(7/27)		・香流川清掃活動(8/31)		・香流川の清掃活動&植樹場所の草取り(10/27)		・香流川清掃活動(3/28)			
		・香流川清掃活動(5/27)		・香流川清掃活動(10/26)		・香流川清掃活動(9/28)		・香流川清掃活動(11/30)		・香流川清掃活動(12/28)		・香流川清掃活動(2/29)	
												・香流川清掃活動(1/25)	









★ 2019年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員		2019年									2020年			
		4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国	豊山町	・啓発イベントなし												
	大口町													・五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動(五条川・合瀬川・矢戸川:3/1)
	扶桑町													・川と海のクリーン大作戦(木曾川河川敷:10/27)
	大治町	・啓発イベントなし												
	蟹江町	・啓発イベントなし												
	飛島村	・啓発イベントなし												
	中部地方環境事務所													・藤前干潟不法投棄ごみ一掃大作戦(名古屋市港区藤前、国指定藤前干潟鳥獣保護区:10月)
	中部地方整備局 庄内川河川事務所													・水生生物調査(多治見橋下流左岸:7/26) ・水生生物調査(矢田川橋緑地:8/1) ・水生生物調査(志段味ビオトープ、野添川合流点:8/11)
	中部地方整備局 名古屋港湾事務所	・啓発イベントなし												
	水資源機構中部支社	・啓発イベントなし												
	尾張県民事務所	・啓発イベントなし												
	尾張農林水産事務所	・啓発イベントなし												
	海部農林水産事務所	・啓発イベントなし												
	知多農林水産事務所	・啓発イベントなし												
	尾張建設事務所	・啓発イベントなし												






★ 2019年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員		2019年								2020年		
		4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月
県等	一宮建設事務所	・啓発イベントなし										
	海部建設事務所	・啓発イベントなし										
	知多建設事務所	・啓発イベントなし										
	農業水産局	・啓発イベントなし										
	建設局	・啓発イベントなし										
	環境局	・水循環関係パンフレット常設										
	名古屋港管理組合	・流域モニタリング一斉調査(県内全域:6/5~9/30) ・パネル展示(県環境学習プラザ:8/1~8/31) ・環境デーなごや2019(名古屋市中区久屋大通公園:9/14) ・レッツエコアクション愛知2019(刈谷市みなくる広場:11/23)										




★ 2018年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員	2018年										2019年			評価		
	4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
事業者・ 県民・ 民間団体	愛知西農業協同組合					・田んぼの生き物調査(浅井町河端地区:6/13) ・ジャンボタニシ駆除(一宮市島村、西大海道地区:6/23、7/15)										
	あいち知多農業協同組合					・知多職員会地域貢献活動(佐布里梅の館周辺:8/18) ・半田職員会地域貢献活動(半田中央ふ頭周辺:7/22)										
	豊浜漁業協働組合	・啓発イベントなし														
	木曾川漁業協同組合	・啓発イベントなし														
	名古屋商工会議所	・啓発イベントなし														
	常滑商工会議所	・啓発イベントなし														
	愛知用水土地改良区						・愛知用水利水者連絡協議会植樹祭(牧尾造林地:5/24)									
名古屋市	名古屋市					・平和公園くらしの森・里山体験講座(稲作コース、畑作コース他)(平和公園くらしの森:5月~12月) ・藤前干潟ふれあい事業(藤前干潟:通年)										
	一宮市	・啓発イベントなし														
	瀬戸市															
	春日井市															
	津島市	・啓発イベントなし														
	犬山市															
	常滑市	・啓発イベントなし														

★ 2018年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員	2018年										2019年			評価	
	4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
市 町 村	江南市								・川と海のクリーン大作戦(木曾川、五条川、青木川:11/4)						
	小牧市								・生物・水質調査(合瀬川:9/28)(同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町) ・生物調査(合瀬川:10/17)(同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町) (同時開催:犬山市・北名古屋市・大口町・扶桑町) ・生物・水質調査(合瀬川:1/16) ・河川内粗大ゴミ撤去(1/25,28) ・合瀬川美化運動(合瀬川:3/9)						
	稲沢市	・啓発イベントなし													
	東海市	・啓発イベントなし													
	知多市	・啓発イベントなし													
	尾張旭市	・啓発イベントなし													
	岩倉市	・啓発イベントなし													
	日進市	・啓発イベントなし													
	愛西市	・啓発イベントなし													
	清須市		・清須市河川環境美化活動(庄内川・五条川・新川:5/20)				・清須市河川環境美化活動(庄内川・五条川・新川:9/2)								
	北名古屋市	・啓発イベントなし													
	弥富市									・一斉大清掃(市内全域:12/2)					
	あま市	・啓発イベントなし													
	長久手市		・香流川の清掃活動&植樹場所の草取り(4/28) ・香流川の清掃活動&植樹場所の草取り(6/30) ・香流川清掃活動(5/26)			・香流川清掃活動(8/25) ・香流川清掃活動(7/28)			・香流川の清掃活動&植樹場所の草取り(10/28)						
豊山町	・啓発イベントなし														

★ 2018年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員		2018年								2019年			評価
		4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
	大口町										・五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動(五条川・合瀬川・矢戸川:3/3)		
	扶桑町									・川と海のクリーン大作戦(木曾川河川敷:10/28)			
	大治町	・啓発イベントなし											
	蟹江町	・啓発イベントなし											
	飛島村	・啓発イベントなし											
国	中部地方環境事務所										・藤前干潟不法投棄ごみ一掃大作戦(名古屋市港区藤前、国指定藤前干潟鳥獣保護区:10)		
	中部地方整備局 庄内川河川事務所												
	中部地方整備局 名古屋港湾事務所	・啓発イベントなし											
	水資源機構中部支社	・啓発イベントなし											
県等	尾張県民事務所	・啓発イベントなし											
	尾張農林水産事務所	・啓発イベントなし											
	海部農林水産事務所	・啓発イベントなし											
	知多農林水産事務所	・啓発イベントなし											
	尾張建設事務所	・啓発イベントなし											
	一宮建設事務所	・啓発イベントなし											
	海部建設事務所	・啓発イベントなし											

★ 2018年度 尾張地域水循環再生地域協議会 水循環啓発イベントカレンダー

構成員		2018年									2019年			評価	
		4月	5月	6月	7月	8月 8/1 (水の日) 8/1~7 (水の週間)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
知多建設事務所	・啓発イベントなし														
農業水産局	・啓発イベントなし														
建設局	・啓発イベントなし														
環境局	・水循環関係パンフレット常設														
名古屋港管理組合															

流域モニタリング一斉調査結果（尾張地域）

1 背景

水循環再生行動計画では、水循環に対する県民意識の向上を図るため、気軽に参加できる水環境の調査として、「流域モニタリング一斉調査」の実施を位置付けています。

この一斉調査は、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」（2007年7月作成）を活用したもので、2009年度から実施しています。水循環再生に向けた取組の評価や見直しに活用するだけでなく、流域全体の状況把握や流域内の連携向上を期待して行っています。

2 参加者公募状況

幅広い県民を対象に流域モニタリング一斉調査の参加を促すため、事務局（県環境部水大気環境課（現在は、環境局環境政策部水大気環境課））が2019年3月に参加者を募集しました。

また、市町村には参加者公募の広報を依頼しました。28の市町村が広報、ホームページ、チラシ等を活用して公募を行いました。

表1 公募状況

地域名	広報	ホームページ	チラシ	複数 (広報+チラシ等)	その他	合計
尾張地域	4 (6)	3 (2)	0 (2)	3 (3)	0 (0)	10 (13)
西三河地域	4 (5)	2 (2)	0 (1)	7 (2)	0 (0)	13 (10)
東三河地域	2 (2)	0 (0)	0 (1)	2 (2)	1 (0)	5 (5)
合計	10 (13)	5 (4)	0 (4)	12 (7)	1 (0)	28 (28)

※（ ）内は、平成30年度の状況を示す。

参考

2018年度	13 (6)	4 (2)	4 (2)	7 (3)	0 (0)	28 (13)
2017年度	17 (5)	5 (3)	4 (3)	8 (3)	0 (0)	34 (14)
2016年度	15 (6)	7 (5)	3 (2)	10 (4)	1 (0)	36 (17)

※（ ）内は、尾張地域の状況を示す。

< 広報参考例 >

流域モニタリング一斉調査の参加者を募集

環境課 ☎ 88-2670

河川やため池はど水環境に興味を持っていただくため、県内全域で「流域モニタリング一斉調査」を実施します。この調査は水の色やにおいなどを評価するもので、どなたでも簡単に実施することができます。
期間 7月1日(月)～9月末
 ※期間内に調査ができない場合は、調査日を変更できます。

内容 身近な水辺(川やため池、湖、水路、海辺など)で「水のきれいさ」「水の量」「生態系」「水辺のようす」を調べ、所定の調査票にて報告してください。

対象 どなたでも参加可(グループの参加可) ※小学生以下のお子さんは、保護者同伴で参加可。

募集期間 6月3日(月)～17日(月)
申込方法 郵送・FAX・Eメール
 でお申し込みください。

FAX 88-2664
 Eメール khozen@city.seto.lg.jp
 送付先 〒489-8701 (住所不違)

環境課
 ※申込書は市ホームページからダウンロードできます。
<http://www.city.seto.aichi.jp/docs/2019050700026/>

流域モニタリング一斉調査参加者

市役所環境課環境保全係 ☎ 76-8136

【調査期間】6月5日(水)～9月30日(月) **内**身近な水辺(河川、ため池、水路など)の水質、水量、生態系などの様子を調査・報告 **申**5月16日(木)(調査予定日に応じて最長8月29日(木))までに申込書(環境課で配布。ホームページからもダウンロード可)を直接 **他**小学生以下の希望者は保護者と一緒に参加

広報せと

6月1日号

広報おわりあさひ 5月1日号

3 参加の状況について

表2 実施状況

地域名	実施状況（2019年度）			
	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
尾張地域	4（8）	38（53）	159（592）	40（95）
西三河地域	4（7）	47（44）	257（257）	83（47）
東三河地域	4（5）	10（7）	242（88）	16（18）
合計	12（20）	95（104）	658（937）	139（160）

※2019年度分には、伊勢湾流域圏一斉モニタリング（中部地方整備局）は含まない。

※前年度とも水質環境目標値市民モニタリング（名古屋市・夏期）は含む。

※（ ）内は、2018年度の状況を示す。

参考

2018年度	20（8）	104（53）	937（592）	160（95）
2017年度	21（6）	108（55）	1,273（648）	196（91）
2016年度	24（8）	122（62）	1,271（592）	196（89）
2015年度	27（11）	127（63）	1,207（660）	213（88）
2014年度	16（6）	120（48）	691（421）	146（54）
2013年度	21（9）	103（47）	913（457）	141（60）
2012年度	22（7）	141（44）	1,002（450）	230（64）
2011年度	22（8）	134（47）	860（280）	256（103）
2010年度	25（9）	103（15）	1,000（266）	210（22）

※（ ）内は、尾張地域の状況を示す。

4 調査結果

- 全体の3割近くを占める伊勢湾流域圏一斉モニタリングのデータの提供がありませんでしたが、伊勢湾流域圏一斉モニタリングを除いて比較すると、延べ参加人数、参加団体数、調査地点数ともに、昨年度とほぼ同数以上となりました。
- 尾張地域では、水の量においては昨年度と比べて評価が高い傾向が見られましたが、全体として昨年より低い評価となりました。また、降雨により流されたものも含めて、ゴミが目立つといった意見が多く寄せられました。
- 西三河地域の矢作川等流域では、水質をはじめ全ての項目で、昨年同様に高い評価となりましたが、アシや雑草が繁茂し水辺に近寄りづらいといった意見が多く寄せられました。
- 東三河地域では、豊川・天竜川流域において相対的に評点が高く、項目ごとのバランスも良い結果となりました。相対的に流量が大きいほど水がきれい、川の水量が安定しており、水辺への親しみやすさを感じているのではないかと推察されます。

水循環基本計画の概要

総論

- 水循環と我々の関わり
- 水循環基本計画の位置付け、対象期間と構成

第1部 水循環に関する施策についての基本的な方針

- 1 流域における総合的かつ一体的な管理
- 2 健全な水循環の維持又は回復のための取組の積極的な推進
- 3 水の適正な利用及び水の恵沢の享受の確保
- 4 水の利用における健全な水循環の維持
- 5 国際的協調の下での水循環に関する取組の推進

第2部 水循環に関する施策に関し、政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策

- 1 流域連携の推進等 -流域の総合的かつ一体的な管理の枠組み-
 - (1) 流域の範囲
 - (2) 流域の総合的かつ一体的な管理の考え方
 - (3) 流域水循環協議会の設置と流域水循環計画の策定
 - (4) 流域水循環計画
 - (5) 流域水循環計画の策定プロセスと評価
 - (6) 流域水循環計画策定・推進のための措置
- 2 貯留・涵養機能の維持及び向上
 - (1) 森林 (2) 河川等 (3) 農地 (4) 都市
- 3 水の適正かつ有効な利用の促進等
 - (1) 安定した水供給・排水の確保等
 - (2) 持続可能な地下水の保全と利用の推進
 - (3) 水インフラの戦略的な維持管理・更新等

- (4) 水の効率的な利用と有効利用
- (5) 水環境
- (6) 水循環と生態系
- (7) 水辺空間
- (8) 水文化
- (9) 水循環と地球温暖化

4 健全な水循環に関する教育の推進等

- (1) 水循環に関する教育の推進
- (2) 水循環に関する普及啓発活動の推進

5 民間団体等の自発的な活動を促進するための措置

6 水循環施策の策定及び実施に必要な調査の実施

- (1) 流域における水循環の現状に関する調査
- (2) 気候変動による水循環への影響と適応に関する調査

7 科学技術の振興

8 国際的な連携の確保及び国際協力の推進

- (1) 国際連携
- (2) 国際協力
- (3) 水ビジネスの海外展開

9 水循環に関わる人材の育成

- (1) 産学官が連携した人材育成と国際人的交流

第3部 水循環に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 1 水循環に関する施策の効果的な実施
- 2 関係者の責務及び相互の連携・協力
- 3 水循環に関して講じた施策の公表

(平成26年7月1日施行) 水循環基本法の概要

目的 (第1条)

水循環に関する施策を総合的かつ一体的に推進し、もって健全な水循環を維持し、又は回復させ、我が国の経済社会の健全な発展及び国民生活の安定向上に寄与すること

定義 (第2条)

1. 水循環

→水が、蒸発、降水、流下又は浸透により、海域等に至る過程で、地表水、地下水として河川の流域を中心に循環すること

2. 健全な水循環

→人の活動と環境保全に果たす水の機能が適切に保たれた状態での水循環

基本理念 (第3条)

1. 水循環の重要性

水については、水循環の過程において、地球上の生命を育み、国民生活及び産業活動に重要な役割を果たしていることに鑑み、健全な水循環の維持又は回復のための取組が積極的に推進されなければならないこと

2. 水の公共性

水が国民共有の貴重な財産であり、公共性の高いものであることに鑑み、水については、その適正な利用が行われるとともに、全ての国民がその恵沢を将来にわたって享受できることが確保されなければならないこと

3. 健全な水循環への配慮

水の利用に当たっては、水循環に及ぼす影響が回避され又は最小となり、健全な水循環が維持されるよう配慮されなければならないこと

4. 流域の総合的管理

水は、水循環の過程において生じた事象がその後の過程においても影響を及ぼすものであることに鑑み、流域に係る水循環について、流域として総合的かつ一体的に管理されなければならないこと

5. 水循環に関する国際的協調

健全な水循環の維持又は回復が人類共通の課題であることに鑑み、水循環に関する取組の推進は、国際的協調の下に行われなければならないこと

○国・地方公共団体等の責務 (第4条～第7条)

○関係者相互の連携及び協力 (第8条)

○施策の基本方針 (第9条)

○水の日 (8月1日) (第10条)

○法制上の措置等 (第11条)

○年次報告 (第12条)

水循環基本計画 (第13条)

基本的施策 (第14条～第21条)

1. 貯留・涵養機能の維持及び向上
2. 水の適正かつ有効な利用の促進等
3. 流域連携の推進等
4. 健全な水循環に関する教育の推進等
5. 民間団体等の自発的な活動を促進するための措置
6. 水循環施策の策定に必要な調査の実施
7. 科学技術の振興
8. 国際的な連携の確保及び国際協力の推進

水循環政策本部 (第22条～第30条)

○水循環に関する施策を集中的かつ総合的に推進するため、内閣に水循環政策本部を設置

- ・水循環基本計画案の策定
- ・関係行政機関が実施する施策の総合調整
- ・水循環に関する施策で重要なものの企画及び立案並びに総合調整

組
織

本部長 : 内閣総理大臣

副本部長 : 内閣官房長官

水循環政策担当大臣

本部員 : 全ての国務大臣

○今年度開催した水循環勉強会について

・第1回勉強会

日時：令和元年6月19日（水）午後1時30分から

場所：キリンビール名古屋工場（清須市寺野花笠100）

議題：①キリンビールの取り組みの紹介、②地下水の現状と課題、

③湯水対策

・第2回勉強会

日時：令和元年9月10日（火）午後1時から

場所：ミツカン本社付近（半田市中村町2丁目6）

議題：①ミツカン水の文化センター及び半田運河の取り組みの紹介、

②油ヶ淵の水質浄化対策、③森林保全から見た愛知県の現状

と課題、④農業用水の現状と課題

・第3回勉強会

日時：令和元年12月10日（火）午後1時30分から

場所：東三河総合庁舎会議室（豊橋市八町通5丁目4）

議題：①水循環施策の最近の動向（内閣官房水循環政策本部事務

局）、②三河湾の水環境と環境再生の取り組み、③洪水に対

するソフト対策

第1回水循環勉強会のまとめ

○地下水について

・過去に工業用で地下水を使いすぎた結果、愛知県では海部地域及び西三河の矢作古川周辺で地盤沈下がおこった。

・地盤沈下を抑制するために、揚水規制をおこなった。

・地下水使用を抑制し水位上昇の結果、地下構造物に影響が出ている。

・これからは、地下水を管理しながら、うまく利用していくことが必要である。

○渇水対策について

・愛知県の水資源としては、木曾川、矢作川、豊川が主要3水系である。

・川を流れている水を取って使い、それだけでは不足する場合に、ダムに貯めた水を補給して使う。

・水の安定供給のため大規模災害等のリスク管理も行っていく、というのが国（国土審議会答申）の新しい考え方。

・災害によるダムの決壊の恐れなど、直接被害に目が行きがちだが、地震後に異常が見られてダムの水を抜いたり、地震や豪雨によりダムに土砂が流入したことによる貯水量の減少、豪雨や噴火によって浄水場の想定を超えた川の水質変化による断水の恐れなど、渇水につながるリスクは意外なところにもある。

・インフラの老朽化対策や耐震化も重要である。

○座長意見

・ダムを作ってその水を工業用水に使い、地盤沈下を抑制している、という水の流れはつながっており、このようなことについて考えることが重要である。

・南海トラフ地震、気候変動については、現構想段階では入っていなかったもので、今度の流域計画ではぜひ盛り込みたい。

第2回水循環勉強会のまとめ

○油ヶ淵の水質浄化対策について

- ・愛知県唯一の天然湖沼であるが、生活排水により汚濁負荷量が多い。
- ・昭和50年代に比べれば水質は良くなっているが、ここ10年ほどは横ばいであり、「清流ルネッサンスII」の目標値を達成していない。
- ・今後、生活排水対策、浄化槽の設置に対する補助、代掻き水等の濁り対策、流域下水道の整備を推進し、水質浄化促進に努める。

○森林保全（水源かん養）から見た愛知県の現状と課題について

- ・愛知県の森林面積は総土地面積に対して42%あり、そのうち64%が人工林である。
- ・愛知県の森林は矢作川、豊川の水資源を育むとして重要である。
- ・適正な水源かん養機能を保つには、適切な人工林の育成が必要である。
- ・愛知県では手入れ不足の人工林が多く、土壌流失、水源かん養機能の低下、土砂災害の恐れなどの影響がある。
- ・今後、間伐などの森林整備を推進し、水源のかん養、土砂災害の防止、木材生産の供給資源として、利用していく必要がある。

○農業用水の現状と課題について

- ・愛知県の農業用水は木曾川水系、矢作川水系、豊川水系に大きく分かれる。

- ・濃尾用水、明治用水、松原用水等既得用水は河川自流水を水源とする。
- ・愛知用水、矢作川総合用水、豊川用水等新規用水は、ダム等の水資源開発施設による開発水及び河川自流水を水源とする。
- ・営農形態の変化（水利用の変化）、農地の高度利用化（乾田化）による必要水量の増加、農地の宅地化等による必要水量の増加、等の課題があり、単に農地が減少したからと言って農業用水が減るわけではない。
- ・平野部のゼロメートル地帯では塩害の対策が必要である。

第3回水循環勉強会のまとめ

○三河湾の水環境と環境再生の取り組みについて

・三河湾の環境悪化の構図としては、閉鎖性水域である三河湾の地理的要因に加え、汚濁物質の増大と、干潟、浅場、藻場の減少による浄化機能の低下によると考えられる。

・陸域からの汚濁負荷量の削減については、生活排水処理施設の整備や事業場に対する総量規制基準による排出規制、未規制事業場等の指導等により、発生負荷量の削減を行っている。今後とも汚濁負荷量を削減していくことが必要である。

・海域における取組としては、干潟・浅場の保全や再生、覆砂・浚渫等の海域環境改善事業を今後とも進めていく必要がある。

・三河湾の環境再生に向けた取組を進めるため、「三河湾環境再生プロジェクト」を実施しており、三河湾環境再生パートナーシップ・クラブとの連携・協働し、三河湾大感謝祭の開催など各種啓発活動を展開している。三河湾の環境再生にはまず多くの県民に三河湾への関心をもってもらうことが重要であり、今後とも、県民への三河湾の環境再生のPRに努めていくとともに、三河湾の環境保全活動への参加促進を図っていく必要がある。

○洪水に対するソフト対策について

- ・愛知県では、伊勢湾台風や東海豪雨等の水害を経験している。
- ・近年は、大雨の発生状況が増加傾向にあり、水害リスク増大に伴う対応が必要である。
- ・水災害に対し、築堤・嵩上げ・河道掘削・引提などの河川工事等により、水害を回避・軽減するハード対策を重点的に進めているが、整備に時間と費用を要するため、住民の命を守るためには、ソフト対策が重要である。
- ・ソフト対策には、洪水浸水想定区域や河川水位計及びカメラなど河川防災情報を住民へ提供しているが、住民への周知が図れていないのが課題である。
- ・そういった状況の中で、一方通行の情報提供からコミュニケーション型の情報周知を目指して、「手作りハザードマップ」の作成や「大雨行動訓練」等、愛知県独自の水防災の取組として「みずから守るプログラム」を展開しており、引き続き、関係市町村、防災NPOと連携し、積極的に利用拡大を図っていく必要がある。

○今後の予定について

・来年度は、勉強会の結果を受けて、検討会を尾張・西三河・東三河各地域 1 回ずつ計 3 回開催する予定である。時期は、8 月から 10 月くらいを予定している。

・改定に向けた議論、作業を事務局及び座長と進める予定。新年度早々、本文中の資料等、関係機関に最新のデータ提供を依頼し、事務局で作業を始めたい。また、文章に関してたたき台は事務局側で作成し、検討会で構成員と議論を深めたい。

・以上を協議会に諮って了承を得てから進めたい。主体はあくまでも協議会であり、構成員であることに変わりはない。事務局だけで進めるつもりはない。

・検討会で議論を深め、各構成員と連絡を取りながら、次年度の協議会で計画の改定案を提示し、了承を得たい。

・その後、国に提出し、認定されれば、法定計画と認められる運びである。

○現在の計画について

- ・地域共通の目標として「人と水との豊かなかかわりの回復・創造」を掲げている。
- ・地域共通のめざす姿として、「安心して利用できるきれいな水」、「暮らしを支えて流れる豊かな水」、「水が育む多様な生態系(いのち)」、「人と水とがふれあう水辺」の4項目について、取り組んでいる。
- ・流域別目標は、水循環再生に向けた取組テーマ（「森が活性化する森づくり」、「人と自然が元気な郷(さと)づくり」、「水が感じられるまちづくり」、「森と海をつなぐ川づくり・里海づくり」）を掲げている。
- ・今後、これらに、安定した水供給・排水の確保、地下水、気候変動等を反映する予定である。

○新規構成員募集について

- ・現在の各地域水循環再生地域協議会は、事業者・民間団体、国・県の機関、市町村、により構成されている。
- ・最近は、団体の解散等で事業者・民間団体の構成員数が減少している。
- ・そこで、新たに水に特化することなく、事業者等に広く協議会構成員となってもらおうよう、Web ページで募集を考えている。
- ・新たな事業者が加わることにより、協議会がさらに活発になることが期待できる。

[ホーム](#) > [組織でさがす](#) > 水大気環境課 > 水循環再生地域協議会の構成員を募集します。

水循環再生地域協議会の構成員を募集します。

掲載日:

水循環再生地域協議会構成員を募集します。



尾張・西三河・東三河各地域水循環再生地域協議会では、活動をさらに充実させるために、新規構成員を随時、募集します。

水循環再生地域協議会とは、尾張・西三河・東三河各地域における、水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、各地域に設置したものです。

水に関する活動や、水に関心をお持ちの事業者や民間団体の方で、参加をご希望される方は、下記様式に必要な事項をご記入のうえ、郵便、ファクシミリ、電子メールにより、愛知県環境局環境政策部水大気環境課まで、提出してください。



[水循環再生地域協議会参加申込書 \[Wordファイル/13KB\]](#)

水循環再生地域協議会構成員参加申込書

所属	
代表者名	
担当者名	
電話番号	
FAX 番号	
e-mail address	
希望地域	尾張 ・ 西三河 ・ 東三河
水に関する 活動実績等	

送付先：愛知県環境局環境政策部水大気環境課調整・計画グループ

(水循環再生地域協議会事務局)

電話：052-954-6221 ファクシミリ：052-961-4025

電子メール：mizutaiki@pref.aichi.lg.jp